

家庭で育てた“バケツ稲”の刈り取りから精米までを子ども達が体験 苗から米が出来上がるまでを学ぶ食農活動を行います

JAあいち海部女性部の「米こめ食らぶ」は、管内の小学生にバケツを用いて稲作を体験する「バケツで稲実らせたい2025」の収穫祭を10月15日に開催します。

収穫祭では、精米までの流れを紙芝居で紹介した後に、5月にバケツへ植えた稲を刈り取り、精米までの作業を行います。

5月の田植えから10月の収穫までの育てる工程や質問はイベントの公式LINEを通じて随時アンウンスを行いました。



脱穀の様子

収穫祭行程表

- ・刈り取り
自宅ですぐにバケツ稲を刈り取る
- ・脱穀（身近な道具を用いる）
割りばしに稲穂を挟み茎を引いて籾を外す
- ・籾摺り
すり鉢に入れた籾を軟式野球ボールですり、風を送って籾殻を飛ばし玄米にする
- ・精米
ビンに入れた玄米を棒で上下について精米



稲刈りの様子

バケツで稲実らせたい2025

- ・5月18日に田植え
土と水を入れたバケツに苗を植える
- ・10月5日に収穫
脱穀、籾摺り、精米をする
- ・11月9日にしめ縄づくり
稲わらを縛う、水引や稲穂、紙垂などの飾りを取り付ける



精米の様子



籾摺りの様子

【メディア対応日】

開催日：令和7年10月5日(日)

※取材にお越しいただける際には、事前にご一報お願いいたします。

時間：午前10時00分～

場所：南部営農センター（弥富市鍋平3丁目51番地）

【お問い合わせ】

JAあいち海部企画部企画課（広報担当：小畑・中村）

TEL：0567-28-6760 FAX：0567-28-6655

E-mail：sougoukikaku@ja-aichiamama.com HP：http://www.ja-aichiamama.com/

公式HP

